

参 考 资 料

目 次

- 北大阪急行電鉄(株)記者発表資料「鉄道事業の旅客運賃上限変更認可申請について」
(平成28年12月16日) 1

- 国土交通省記者発表資料「北大阪急行電鉄株式会社の鉄道事業の旅客運賃上限変更認可申請に関するパブリックコメントについて」(平成28年12月19日)
. 6

- 北大阪急行電鉄(株)の鉄道事業の旅客運賃上限変更認可申請に係る新聞記事
. 7

鉄道事業の旅客運賃上限変更認可申請について

北大阪急行電鉄（本社：大阪府豊中市、代表取締役社長：岸本 和也）では、本日 12 月 16 日（金）、国土交通大臣宛に鉄道事業の旅客運賃の上限変更認可申請を近畿運輸局にて行いました。

申請の理由及び内容は以下の通りです。

1. 申請の内容

(1) 申請理由

当社は、昭和 45 年の開業以来、大阪市営地下鉄御堂筋線と相互直通運転を実施し、低廉な運賃で千里ニュータウン周辺部と大阪市内を結ぶ輸送需要に応じてまいりました。輸送人員については、近年こそ千里ニュータウンにおける老朽化した公団住宅の建替需要や大型商業施設の開業もあり、やや持ち直していますが、基本的には平成 4 年度をピークに長期的な減少傾向が続いております。そうした中、当社では、継続的に経営の合理化策等に取り組んできましたが、車両や駅施設の老朽化が進み、新造車両の導入をはじめ、各施設等のリニューアルが必要となってきました。車両関係においては、運転保安の向上はもとより、車内の快適性向上および省エネルギー化等を一層推進するため平成 26 年 4 月より新型車両 9000 形を順次導入しており、平成 29 年 4 月にはさらに 1 編成の導入を行い、合計 4 編成となります。また、駅施設関係につきましては、平成 28 年度以降、各駅のトイレ改修や桃山台駅ホーム上屋・緑地公園駅ホーム庇の改修、各駅改札口の改造工事等、各駅のリニューアル工事を進めてまいります。

さらに、ホーム保安度のさらなる向上を図るため、千里中央駅、桃山台駅、緑地公園駅の各駅に可動式ホーム柵を設置します。

このように、今回の鉄道事業の旅客運賃上限変更認可申請は、現在営業中の江坂駅～千里中央駅間の安全輸送の確保と更なる利便性の向上のために必要な経費の一部をお客様にご負担いただくとともに、鉄道事業の経営の健全化を図ることを目的としているものです。

なお、今回の申請は、千里中央駅～新箕面駅（仮称）までの延伸事業のために行うものではありません。

ご利用の皆様には、何卒ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(2) 申請の概要

①申請日

平成 28 年 12 月 16 日（金）

②改定率

上限運賃 平均 11.6%

③初乗り運賃（2 キロまで）

100 円（現行 90 円）

④定期運賃平均割引率

通勤： 37.8%（現行 34.3%）

通学： 63.4%（現行 60.6%）

(3) 改定率

普通旅客運賃	定期旅客運賃			全体
	通勤	通学	定期全体	
14.2%	7.9%	5.5%	7.7%	11.6%

(4) 申請・現行運賃比較表

①普通旅客運賃

区数	キロ別	現行	申請
1区	2キロまで	90円	100円
2区	4キロまで	110円	120円
3区	6キロまで	120円	140円

②通勤定期旅客運賃 (大人1か月)

区数	キロ別	現行	申請
1区	2キロまで	3,280円	3,600円
2区	4キロまで	4,110円	4,430円
3区	6キロまで	4,930円	5,300円

③通学定期旅客運賃 (大人1か月)

区数	キロ別	現行	申請
1区	2キロまで	2,000円	2,120円
2区	4キロまで	2,500円	2,620円
3区	6キロまで	3,000円	3,160円

④主要区間運賃

(単位: km、円)

区間	駅間 キロ	普通運賃		通勤定期運賃 (1か月)		通学定期運賃 (1か月)	
		現行 (円)	申請 (円)	現行 (円)	申請 (円)	現行 (円)	申請 (円)
千里中央～桃山台	2	90	100	3,280	3,600	2,000	2,120
千里中央～緑地公園	4	110	120	4,110	4,430	2,500	2,620
千里中央～江坂	6	120	140	4,930	5,300	3,000	3,160

2. 鉄道部門収支の実績および推定

(単位：百万円、%)

	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 推定	平成 29～31 年度予想 (3 か年合計)	
			現行	申請
収 入	4,905	4,902	14,838	16,460
支 出	4,853	4,973	16,534	16,498
差 引	52	▲71	▲1,696	▲38
収支率	101.1	98.6	89.7	99.8

3. 運賃収入内訳

(単位：百万円)

	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 推定	平成 29～31 年度予想 (3 か年合計)	
			現行	申請
定期外	2,808	2,788	8,390	9,578
定 期	1,807	1,841	5,620	6,054
合 計	4,615	4,629	14,010	15,632

4. 輸送人員の推移および今後の見通し

(単位：千人、%)

	25 年度 実績	26 年度 実績	27 年度 実績	28 年度 推定	29 年度 推定	30 年度 推定	31 年度 推定
定期外	26,938	26,676	27,836	27,636	27,677	27,700	27,794
定 期	30,125	30,361	30,990	31,561	32,018	32,064	32,110
合 計	57,063	57,037	58,826	59,197	59,695	59,764	59,904
前年比	+2.4%	▲0.1%	+3.1%	+0.6%	+0.8%	+0.1%	+0.2%

5. 設備投資の実績と計画

(1) 設備投資計画と実績

(単位：百万円)

	25 年度 実績	26 年度 実績	27 年度 実績	28 年度 計画	29 年度 計画	30 年度 計画	31 年度 計画
安全対策	621	695	445	422	967	554	582
サービス改善	1,012	2,262	1,604	1,875	1,511	985	705
その他	45	86	119	116	200	74	74
合 計	1,678	3,043	2,168	2,413	2,678	1,613	1,361

(2) 主要プロジェクトの内容

①新型車両 9000 形「POLESTAR II」の導入

【目的・効果】

運転保安の向上はもとより、車内の快適性向上および省エネルギー化等を一層推進するため平成 26 年 4 月より新型車両 9000 形を順次導入しており、平成 29 年 4 月にはさらに 1 編成の導入を行い、合計 4 編成となります。

【投資額】

60 億円（4 編成合計）

②駅施設リニューアル工事の実施

【目的・効果】

平成 28 年度以降、各駅のトイレ改修や桃山台駅ホーム上屋・緑地公園駅ホーム庇の改修、各駅改札口の改造工事等、各駅のリニューアル工事を進めてまいります。

【投資額】

9 億 2500 万円

③可動式ホーム柵の設置

【目的・効果】

ホーム保安度のさらなる向上を図るため、千里中央駅、桃山台駅、緑地公園駅の各駅に可動式ホーム柵を設置します。

【投資額】

4 億 6300 万円

6. これまでの経営合理化の状況および今後の取り組み

①これまでの経営合理化の状況

- ・ 駅遠隔システムの導入による業務効率化の実施

②今後の経営効率化施策

- ・ 車両の重要部検査の見直しによる業務委託費用の削減

7. 運転保安およびサービス向上のための施策

(1) これまでの施策

- ・ 新型車両 9000 形「POLESTAR II」の導入
(平成 26 年 4 月、平成 27 年 1 月、平成 28 年 2 月に各 1 編成)
- ・ 高架橋高欄取替工事および高架橋剥落防止工事の実施（平成 25 年度～）
- ・ 高架橋耐震補強工事の実施（平成 26 年度～）
- ・ 高架橋継目補修工事の実施（平成 27 年度～）
- ・ 各駅改札口に誘導鈴の設置（平成 26 年度）およびトイレ音声誘導装置の設置（平成 27 年度）
- ・ 各駅施設案内板および視覚障がい者用駅構内触知案内板の設置（平成 27 年度）

(2) 今後の取り組み

- ・ 新型車両 9000 形「POLESTAR II」の導入（平成 29 年 4 月、合計 4 編成）
- ・ 高架橋高欄取替工事および高架橋剥落防止工事の実施（継続実施）
- ・ 高架橋耐震補強工事の実施（継続実施）
- ・ 高架橋継目補修工事の実施（継続実施）
- ・ 駅施設リニューアル工事の実施（平成 28 年度以降）
 - ※ 各駅トイレの改修、桃山台駅ホーム上屋・緑地公園駅ホーム庇の改修、各駅改札口の改造工事 等
- ・ 8000 形リニューアル工事（内装更新等）の実施（平成 29 年度以降）
- ・ 千里中央駅、桃山台駅、緑地公園駅の 3 駅に「可動式ホーム柵」の設置（平成 29 年度）

8. お問い合わせ先

①運賃等に関する問い合わせ

北大阪急行電鉄 鉄道事業部 業務課

[TEL] 06-6865-0645 [FAX] 06-6866-0254

[住所] 〒561-0872 豊中市寺内 2 丁目 4 番 1 号（緑地駅ビル）

[時間] 平日 9:00～17:50

②その他サービスのご案内

北大阪急行電鉄ホームページ <http://kita-kyu.co.jp>

【リリース配布先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、豊中記者クラブ

この件に関するお問い合わせ先

北大阪急行電鉄株式会社

総務部

TEL 06-6865-0601

FAX 06-6866-0254

以上

近畿運輸局同時配布

平成28年12月19日
鉄道局鉄道事業課
旅客輸送業務監理室北大阪急行電鉄株式会社の鉄道事業の旅客運賃上限変更認可申請に関する
パブリックコメントについて

平成28年12月16日付けをもって、北大阪急行電鉄株式会社から鉄道事業の旅客運賃上限変更認可申請がありました。

当該申請事案について、適正な審査を行うことを目的として、広く利用者から意見を聴くために、下記の要領で御意見を募集いたします。

1. 意見募集対象

北大阪急行電鉄株式会社からの鉄道事業の旅客運賃上限変更認可申請書類

2. 資料入手方法

電子政府の総合窓口（e-Gov）（<http://www.e-gov.go.jp/>）の「パブリックコメント（意見募集中案件一覧）」欄に掲載いたします。

3. 意見募集期間

平成28年12月19日（月）から平成29年1月1日（日）まで（必着）

4. 意見提出先・提出方法

e-Govに掲載された意見提出様式にならい、氏名及び住所（法人又は団体の場合は、名称及び所在地）並びに連絡先（電話番号又は電子メールアドレス）を明記の上、次のいずれかの方法で、日本語にて意見を提出してください。

なお、電話による意見の受付は致しかねますので、御了承願います。また、FAXの場合、万が一不具合が生じた場合に対応できない可能性もありますので、①電子メール又は②郵送による意見の提出を推奨します。

①電子メールの場合

電子メールアドレス：hqt-RWBTGS-01@ml.mlit.go.jp

国土交通省鉄道局鉄道事業課旅客輸送業務監理室 意見募集担当 あて

②郵送の場合

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

国土交通省鉄道局鉄道事業課旅客輸送業務監理室 意見募集担当 あて

③FAXの場合

FAX番号 03-5253-1633

国土交通省鉄道局鉄道事業課旅客輸送業務監理室 意見募集担当 あて

5. 留意事項

氏名（法人又は団体の場合は名称）については、ご意見の内容とともに公表させていただく可能性がありますので、ご承知おきください。公表の際に匿名を希望される場合は、意見提出時にその旨をお書き添えください。

住所、電話番号及び電子メールアドレスについては、意見の内容に不明な点があった場合等の連絡・確認のために利用します。

なお、ご意見に対する個別の回答は致しかねますので、あらかじめご了承ください。

連絡先 国土交通省鉄道局
鉄道事業課旅客輸送業務監理室
宮田、小林、佐藤
TEL:03-5253-8111(内線40642,40634)
TEL:03-5253-8543(直通)

「最安」初乗り値上げ 北大阪急行 100円に

北大阪急行電鉄（大阪府豊中市）は16日、運賃を値上げすると発表した。90円の初乗り運賃（2キ・初まで）が100円となる。国土交通省の認可を得た上で来年4月の実施を目指す。

4キまでの区間は110円から120円に、6キまでの区間が120円から140円となる。同社の初乗り運賃はケーブルカーなどを除けば日本一安い。値上げ後は鳥取県の「若桜鉄道」と並んで1位タイになるという。

12/17 読売朝刊

北大阪急行 値上げ申請

北大阪急行電鉄（豊中市）は16日、平均11・6%の運賃値上げを近畿運輸局に申請した。初乗りの運賃を90円から100円、千里中央―江坂間を120円から140円にするなどの内容。来年4月からの改訂を目指す。

主要区間の普通運賃の値上げ内容は、千里中央―桃山台90円→100円▽千里中央―緑地公園110円→120円。通学定期（大人1カ月）は千里中央―江坂間で現行の3000円から3160円とする。

新型車両や可動式ホーム柵の導入、老朽化した各駅の改修工事な

どを進めることが主な理由という。同社は「より安全で快適に利用してもらうため、ご理解いただきたい」としている。【千脇康平】

12/17 毎日朝刊

日本一安い初乗り 値上げへ 北大阪急行

日本一安い90円がついに「大台」の100円に――。北大阪急行電鉄（大阪府豊中市）は、来春からの初乗り運賃の値上げを国土交通省に申請した。初の3桁になるが、日本一の座は変わらない見通しだ。

同社は大阪万博の1970年に開業。大阪府北部の千里ニュータウンを南北に縦断する3駅だけの小さな鉄道会社だ。国交省によると、初乗りの90円はケーブルカーなどを除く普通鉄道では全国で最も安い。

沿線人口の増加を受けて低い運賃を維持してきたが、新型車両の導入や、来年度からの可動式ホーム柵の設置費用などが必要となり、22年ぶりに消費増税に伴わない値上げを決めた。国交省によると、同省が認可した初乗り運賃額の中では、それでも全国で最も安いという。

（広島教史）

12/17 朝日夕刊

北大阪急行、10～20円の値上げ申請 千里中央など3駅にホーム柵設置へ

ツート 反応

▲フッシュ通知



北大阪急行電鉄の新型車両9000形「POLESTAR II」の営業運転が始まった＝平成26（2014）年4月28日午後0時2分、大阪府豊中市の千里中央駅（志保敦貴撮影）

北大阪急行電鉄（大阪府豊中市）は16日、10～20円の運賃値上げを国土交通省に申請した。値上げ分は、大阪市中心部を南北に貫く市営地下鉄御堂筋線と相互直通運転する北大阪急行線の3駅に可動式ホーム柵を設置する費用などに充てる。

ホーム柵を設置するのは千里中央、桃山台、緑地公園の3駅。来年1月から順次着工し、平成30年3月までに完成させる。同社

の4駅のうち、江坂駅は市交通局が管理しており計画は未定。

値上げは来年4月に実施する予定。ホーム柵設置のほか、トイレ改修など老朽化した駅施設のリニューアルにも充てる。初乗り運賃（90円）と2区では10円、3区では20円それぞれ値上げする。

12/16
産経電子版